

総会報告

日 時 6/25 (木) 18:00～19:00
 場 所 大阪大学中之島センター 607 会議室
 参加者 大野会長、堺谷、山本 (光)、岡田 (博)、廣瀬、豊坂、高田、山田、黒岩、大宅、明神、科野、森藤 (13 名)

議事

(1) 2014 年度事業報告および会計報告

A) 事業および行事報告

月	事業・行事	予定日	内 容	参加者	備 考
4 月	個人山行	4/27～4/29	爺ヶ岳南尾根－鹿島槍ヶ岳	奥山、明神、草尾	
		5/2～5/4	白馬主稜	大野、井上、明神	
5 月	理事会	5/20	総会準備、会計監査、役員人事他	大野、高田、出雲路、山田、明神、科野、森藤、岡田 (博)、山本 (光)、木村、廣瀬、梶本	阪大中之島センター
6 月					
7 月	総会	7/3	2013 年度事業報告・決算、2014 年度事業計画・予算、その他懇親会	大野、高田、山本 (光)、木村、坪井、岡田 (博)、廣瀬、打出、豊坂、山田、明神、森藤	阪大中之島センター
	会報 OUMC 発刊		No.16	——	——
7 月～8 月	個人山行等	8/8-11	山岳部山行支援 (立山、剣)	(予定者) 山田、榊原、森藤	台風のため中止
9 月	白馬集会	9/6	懇親会 (大島、住吉両氏の米寿祝賀会)	大島、宮本、山本 (光)、兼清、廣瀬、前澤、高田、出雲路、田中、山田、稲垣、大宅	対岳館
		9/8	懇親ゴルフ		中止
10 月	理事会	10/29	上期会務報告	理事、監事、評議員	阪大中之島センター
11 月					
12 月					
1 月	新年会	1/24	懇親会	大野、高田、山本 (光)、高木、岡田 (博)、山本 (彰)、大川、原、山田、稲垣、黒岩、大宅、明神	H グランピア大阪「アブ」
2 月					
3 月					

(特記事項)

- ・大島、住吉氏米寿祝い：今年の新年会を住吉氏の米寿祝賀会として計画したが、本人欠席のため延期とし、東京支部からの要望のあった大島氏の米寿祝いを行なうことにし、夏季白馬集会を大島、住吉両氏の米寿祝いとして実行した。住吉氏は欠席ではあったが、大島氏の出席を得て、懇親会の前に大島氏の阪大山岳部設立前後の黎明期の講演を行なった。新年会の祝い金および白馬集会の祝い金で両氏に米寿祝い品を贈呈した。祝い品は大島氏にはタスマニアウールベスト、住吉にはダウンベストとし、10 月初めに贈呈した。
- ・山岳部山行支援：山岳部に山行を行いたい部員がおり、この支援として 8/8-11 に雷鳥沢キャンプ地を BC として立山および剣岳 (別山尾根) の登山を計画した。山岳部参加予定は 3 名。この支援には山田、榊原、森藤が参加予定であったが、台風接近により中止。山行を希望する部員に対しては今後とも支援の体制をつくり、山行経験の伝承をはかる必要がある。
- ・御岳の噴火による遭難者には山岳会員はいなかった。
- ・新年会について：要望のあった土曜日の昼食会、ターミナル近傍ということで計画したが、参加者が思ったほど集まらず、企画に再検討の余地がある。土曜日昼食会はよいとして、一般会場では昼間は個室使用が出来ないため、会場の選定がむづかしい。やはり中之島センター交流サロンがベター？、土曜日昼間でも予約 OK の確認済。

B) 2014 年度会計報告

- ・一般会計報告、会計監査報告
(別紙参照：省略)

(2) 2015 年度事業計画、予算案

A) 2015 年度事業・行事計画

月	事業・行事	予定日	内 容	参加者	備 考
4 月	東京支部懇親会	4/18	懇親会	大野、大島、樋下、兼清、野田、酒井、前澤、米澤、横尾、出雲路、糸井、辻、泉田、加藤、石原、藪本、井上、上松、松浦、村田、今井	
5 月	個人山行	5/3-4	遠見尾根—五竜岳	石原、井上、奥山、明神	
		5/3-4	蓼科山 (女神茶屋より)	野田、前澤、横尾、出雲路	
		5/	小窓尾根	榊原、大倉、他1名	
	理事会	5/19	総会準備、会計監査他	大野、高田、山田、明神、井上、森藤、岡田 (博)、山本 (光)、廣瀬	阪大中之島センター
	ネパール震災義援金募集	5/下～	ネパール震災復旧義援金の募集		
6 月	総会	6/25	2014 年度事業報告・決算、2015 年度事業計画・予算、その他懇親会		阪大中之島センター
7 月	会報 OUMC 発刊		No.17		
7 月～ 8 月	個人山行等				
8 月	白馬集会	8/22			対岳館
		8/24	懇親ゴルフ		
9 月					
10 月	理事会	10/下	上期会務報告	理事、監事、評議員	阪大中之島センター
11 月					
12 月					
1 月					
2 月	新年会	2/中	懇親会		土曜日午後開催予定 阪大中之島センター予定
3 月					

- ・白馬集会は 8 月最終土曜日が BMW の白馬でのイベントと重なるため、対岳館と調整し 8/22-23 に設定した。
- ・新年会は山岳部員が参加しやすいよう、期末試験明けの 2 月中旬を予定。

B) 予算案

今年度会費

例年通り ¥3,000- とする。

予算案は別紙参照 (省略)。

なお、山岳部支援金のほか、山岳部の山行支援にかかわる会員の経費の一部を負担できるよう予算枠をとることが提案され、10 万円の予算を計上する。

(3) その他報告

1) ネパール震災復興義援金の募集について

5/19の理事会にて決定した「ネパール震災復興義援金」の募集については、6/初に会員にその趣旨等を発送し、6/20現在、51名、384000円の義援金が寄せられています。案内の通り、取りまとめて日本山岳会等が募集している寄付金に寄付いたします（寄付の時期としては7月を考えています）。

2) 山岳会入会者について

・山岳会入会

氏名 泉田浩二（工学部精密学科 S42 卒）：理事会承認、11/1 入会
山本悠司（医学部医学科）：卒業
西村俊輝（医学部医学科）：卒業
島 孝典（医学部医学科）：卒業
小林正志（生命科機能研究科）：修了
角谷 勇（文学部）：卒業

2) 山岳部の状況

① 山岳部主将の交代

金井雄仁郎（法） → 岩本亮太（理：数、2）

なお、懇親会において今年度の新入部員9人で総部員数は20人を超えるとの報告が岩本主将からあった。

② 山岳部との情報交換の場について

山岳部との情報交換についてはこれまで定例的なものは無く、総会後の懇親会での情報交換、会報 OUMC での報告、個別案件でのメールのやり取り等で、山岳部長を除いて日常的な情報交換がなされていないように思われる。

そのため、年に2回程度の情報交換会を設定し、日常活動の問題点や山行を希望する部員の山行計画のアドバイス等を行えるようにしたい。昨年は支援委員会で夏山山行を企画して部員の参加者を募集したが台風のため中止。

参加者は山岳部長、事務局、支援委員会（明神他）とし、山岳部は役員他（一任）。あくまでも山岳部の自主的活動を助けることを主眼とする。

時期としては、夏山前、期末試験後あたり。場所は千里中央等。山岳会の幹事役は山岳部長とする。

なお、山岳部員との山行に関しては、山岳会の山行に山岳部員を参加させた場合、万一の事故に対して、近年の風潮では山岳会が責任を負う事になるとの意見があり、あくまでも山岳部の活動（山行）に会員が技術指導等の支援を行う立場で関わることとする。

③ 山岳部の活動補助

大学スポーツクライミング協会主催のクライミング競技会（9月）に団体戦で出場予定。参加費用の補助については予算枠（10万円）の中で、どの様に使うかは山岳部に検討させる。

総会後懇親会

山岳部からは岩本主将他3名出席、山岳の現状、活動内容の報告、自己紹介。

部員構成は大学院生2名、4年生4名、3年生4名、2年生5名、1年生9名の24人。（部員名簿による）

山行を希望する部員は3年生を中心に3名程度。他はクライミングがメイン。通常は自主的トレーニングで週末にウォールで全体練習。山行、クライミングともに医学部アウトドア部との交流あり。



総会后集会写真（堺谷氏は撮影前に退席されました）

以 上（文責：事務局）